

## 数字で見る足摺宇和海国立公園（1）

384

竜串湾に生息するウミウシの種の数。この数字は、日本の海域に生息することが知られている 1400 種余の約 30%に当たります。

116

沖の島周辺海域で見られるサンゴの種の数。この海域のサンゴの種類は、四国で最も多いものです。

1,000

柏島周辺海域に生息することが知られている魚の種のおよその数。この海域の魚の種数は、日本全国で最多です。

300

須ノ川の沖合に生息するサンゴの一種である、いくつかのコマルキクメイシの推定年齢。この長寿のサンゴの生息数は、須ノ川が日本で最多です。

1

日本における真珠生産量の順位。宇和島市が第一位です。宇和島市は記録が残されるようになった 1971 年以来、毎年真珠貝を日本で最も多く養殖してもいます。

1

宗田節（ヒラソウダの切り身を乾燥させたもの）生産量の順位。日本で消費される宗田節全体の約 70 ～80%が、この国の主要生産地である土佐清水に由来します。

1

日本の県別養殖魚生産量の順位。日本の食卓にのぼる養殖マダイ全体の約 55%が愛媛県で生産され、その約 30%は宇和島市で養殖されています。

3

大月町の養殖クロマグロ生産量の日本全国での順位。大月の養殖業者はいわゆる人工種苗生産法をマスターしています。そのため、天然の子持ち魚を捕まえる必要はなく、養殖場で稚魚を育てることができます。